

気候変動対策事業

～未曾有の気候危機に立ち向かう！官民共創での気候変動対策～

栃木県 那須塩原市

企画部 企画政策課

環境戦略部 カーボンニュートラル課

本市紹介



🐮人口:113,003人 (令和7年9月1日現在)

🐮乳牛頭数:約25,000頭

🐮面積:592.74km²

🐮東京から150キロ圏



農業産出額 全国10位



生乳産出額 全国2位



歴史ある温泉地
板室温泉・塩原温泉



飲食店、小売店等のほか、
アウトレットモールなど



市内8つの
工業団地・産業団地に加え、
大手企業の生産拠点が立地

本市紹介

県内初
CO2排出量実質ゼロ宣言

令和元年 栃木県内初

気候変動対策計画策定

令和4年

緩和策と適応策を一体的に推進

2050年までの温室効果ガス排出量実質ゼロ、
2030年度までに2013年度比で50%削減を
目標

目標達成に向けて、部門別温室効果ガス削減量と再生可能エネルギー導入量の目標を設定

緩和策(気候変動による影響に備える)

- ・電気自動車等の普及促進
- ・EV充電設備の面的な整備
- ・地域企業の脱炭素取組への支援
- ・アプリでのエコポイント制度の運用



全国初
気候変動適応センター設置

令和2年 基礎自治体として初

2050 Sustainable Vision 那須塩原

令和5年 「ネイチャーポジティブ」、「カーボンニュートラル」及び「サーキュラーエコノミー」の3つを柱として環境施策を推進

適応策(温室効果ガスの排出を減らす)

- ・地域住民に身近な気候変動適応策提案
- ・熱中症予防情報の発信
- ・クーリングシェルター涼みどころの運用
- ・マイボトル対応型給水スタンドの設置



課題

事業
目的

事業
内容

目標達成のためには

市民及び市内事業者の脱炭素に関する機運の醸成による取組の実行が必要
地域の環境保全に配慮し、かつメリットのある再エネの活用が必要

企業活動における
温室効果ガス排出量の削減

地域に裨益する
脱炭素化事業の実現

地域と調和した
再エネ導入の促進

①那須塩原市ゼロカーボン・ コンソーシアムの運営

那須塩原市
ゼロカーボン・コンソーシアム
〜環境価値を新たな企業価値に〜

那須塩原市内に拠点を有する法人であれば
ご参加可能です！（登録・参加無料）

メリット

- 1 情報発信 脱炭素関連情報や取組事例を紹介
これからの脱炭素経営を始める企業にも役立つ情報を発信
- 2 解決策の提示 脱炭素に関する専門家を招いた勉強会を実施
各企業の現状による課題、課題を解決できる場を提供
- 3 協力者探し 脱炭素経営に取り組みたい企業・支援する団体が一緒となった情報
交換場を設けた企業や、一緒に解決策を考える仲間探しも可能

設立目的

世界規模として脱炭素の取組が急務となっていく中、那須塩原市としても市内の企業・団体が
積極的な取組や連携などを通じて脱炭素に取り組むことで、脱炭素を牽引した企業成長と
脱炭素社会の実現の両立を目指すための仕組みとして、コンソーシアムを設立しました。

コンソーシアムの構成

コンソーシアムに参加していた企業の脱炭素経営を促進するため、市内の金融機関、大半の
脱炭素ソリューションを有する企業も参加。担当者のみでは対応が難しい脱炭素経営の取組ごと
について相談することができます。那須塩原市内の脱炭素を推進した取組を支援します。

支援団体

那須塩原市 那須塩原市庁舎
那須塩原市役所 那須塩原市役所
那須塩原市役所 那須塩原市役所

取組団体

那須塩原市役所 那須塩原市役所
那須塩原市役所 那須塩原市役所

運営委員会

那須塩原市役所 那須塩原市役所
那須塩原市役所 那須塩原市役所

お問い合わせ先

事務局
那須塩原市 那須塩原市役所 那須塩原市役所
TEL: 0287-23-5551

お問い合わせフォーム

入会のお申込みはこちら

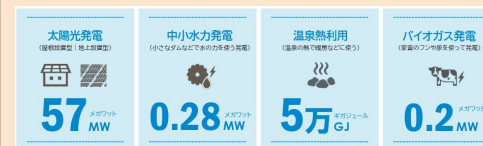
コンソーシアム紹介リーフレット

・市内事業者同士での
脱炭素経営の事例やサービ
ス紹介を通じ取組の促進を
目指す。

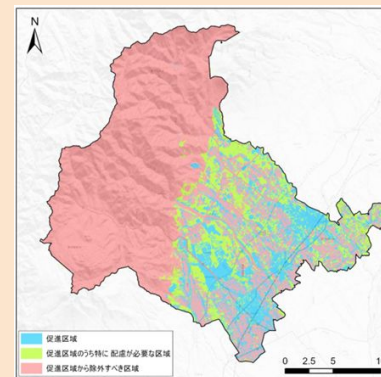
現在は20社が参画。

・脱炭素の取組ごとに**分科会**
を設置。解決策を有する
市内金融機関や事業者が
取組スタートを支援し、
市内事業者同士で相互支援
を行う仕組みを構築中。

②地域脱炭素化促進事業制度の運用



2030年度までの追加導入容量



導入を促進する区域を設定

・地域の環境に配慮し
地域課題の解決にも資す
る再エネ導入を促進する
仕組み

・事業者は**行政手続のワン
ストップ化**や**一部手続き
の簡略化**等のメリットを
享受

得られる
成果等

市が得られる成果・解決される地域課題

企業活動における温室効果ガス排出量の削減

- └産業・業務その他部門における削減目標の達成
- └市内での脱炭素経営取組事例の創出・紹介
- └市内企業同士のマッチングによる経済循環の実現

地域に裨益する脱炭素化事業の実現

- └エネルギーの地産地消の実現
- └地域住民との軋轢の解消
- └地域課題解決や地域活性化の同時達成

地域と調和した再エネ導入の促進

- └再生可能エネルギー導入目標の達成

企業側が得られるメリット

脱炭素関連ビジネスにおけるマッチング機会の創出

- └コンソーシアムの定例フォーラムや分科会への登壇をきっかけとした、**ニーズ調査**と**関係性構築**
- └取組意欲がある企業同士での**ビジネスマッチング機会の創出**

環境配慮経営のアピールによるCSR向上

- └地域裨益型再エネ導入の**市広報誌等での公表**
- └全国に先駆けた事例として**国や県に紹介**

その他：パートナーシップの構築

- └PPP／PFI事業に関する相談
- └環境政策／観光施策での連携
- └渡辺美知太郎市長との意見交換



連絡先

本事業に関して 那須塩原市 環境戦略部 カーボンニュートラル課

☎0287-73-5651 ✉carbon-neutral@city.nasushiobara.tochigi.jp

企業版ふるさと納税制度に関して 企画部 企画政策課

☎0287-62-7315 ✉kikakuseisaku@city.nasushiobara.tochigi.jp